

7 学校・幼稚園・保育所との連携・支援

さまざまな課題のある子供を支援するうえで、子供をとりまく環境や状況を整え、関係者が連携することは大きな意味を持っています。こども未来センターは、子供が普段の生活で最も長い時間を過ごす学校・幼稚園・保育所等と連携し、必要な支援を行います。

取り組み内容	概要	利用実績(前年度)
相談 電話等による相談	<p>学校園、保育所、関係機関からの相談に対して、内容を伺い今後の対策を共に考えます。必要に応じてその後面談等行いながらニーズの整理についてお手伝いします。</p> <p>その上で支援ツールについて紹介したり、当センター内外と協働しながら支援策について提案しています。</p>	
学校園支援 アウトリーチ	<p>学校からの要請はもとより定期的に学校園諸施設を訪問(アウトリーチ)し、生育環境や発達障害などが原因で集団生活に不応を起している幼児児童生徒に関する事、その他障害の状況に応じた生活改善や克服に関する事など、心理療法士がその対応や支援方法について提案し、学校園支援体制に参画しています。</p> <p>平成29年度からは公私立保育所や私立幼稚園、障害児通所支援事業所、平成30年度からは留守家庭児童育成センターにも対象を広げています。</p>	<p>総派遣回数 272回(267回)</p> <p>校種別派遣回数</p> <p>保育所 31回(25回)</p> <p>幼稚園 85回(92回)</p> <p>小学校 81回(74回)</p> <p>中学校 21回(26回)</p> <p>高等学校 39回(37回)</p> <p>あゆみ面接、あゆみ審査 15回(13回)</p> <p>育成センター 0回(0回)</p> <p>研修講師 0回(0回)</p>
アウトリーチ	<p>発達障害等による生活や学習上の困難を改善または克服するための教育的支援を求めている学校園及び保育所等、あるいは幼児児童生徒及びその保護者に対して、早期の実態把握や望ましい対応について専門的な意見を示してもらいます。</p>	<p>総派遣回数 197回(161回)</p> <p>校種別派遣回数</p> <p>幼稚園 4回(9回)</p> <p>小学校 168回(108回)</p> <p>中学校 17回(20回)</p> <p>高等学校 0回(0回)</p> <p>研修等 8回(24回)</p>
巡回相談員 (特別支援学校専任 コーディネーター) の派遣調整	<p>特別支援学校は、地域の特別支援教育推進の中核的な役割(センター的機能)が求められており、専任のコーディネーターが配置されています。</p> <p>高い専門性のある特別支援学校専任コーディネーターと連携を図り、必要に応じて支援を求めている学校の実情を伝えるとともに、派遣の依頼をしています。</p>	<p>総派遣回数 22回(21回)</p> <p>校種別派遣回数</p> <p>幼稚園 0回(2回)</p> <p>小学校 17回(12回)</p> <p>中学校 2回(4回)</p> <p>アイ・あいスクール 3回(3回)</p>
セラピスト訪問	<p>センター診療所利用児が通う保育所、幼稚園、学校、施設へ診療所のスタッフが訪問し、集団の様子を観察し、子供の特性を踏まえた支援方法を提案しています。</p>	<p>総派遣回数 70回(62回)</p> <p>校種別派遣回数</p> <p>保育所 9回(8回)</p> <p>幼稚園 19回(15回)</p> <p>小学校 39回(33回)</p> <p>中学校 3回(4回)</p> <p>高等学校 0回(2回)</p>

取り組み内容	概要	利用実績(前年度)	
本人中心支援会議への出席	障害福祉サービス等を利用する際に作成する「本人中心支援計画」作成の会議に診療所のスタッフが出席し、本人(保護者)、関係施設(学校園所等)の関係者、担当相談支援専門員と協議します。	17回(32回)	
アウトリーチ		総派遣回数	
わかば園卒園児アウトリーチ	わかば園を卒退園した園児が、地域の所属先(幼稚園・保育所等)での集団生活へ円滑に移行できるよう、所属先の状況や困り感を確認し、必要な支援方法の提案などを行います。	3回(0回) 幼稚園 2回(0回) 保育所 0回(0回) 小学校 0回(0回) その他 1回(0回)	
Dr. 支援会議	主に学齢期の児童生徒に対して、医療と教育が連携し、発達に沿った支援を検討します。学校関係者とこども未来センターの医師・関係職員が参加します。	総会議回数 52回(50回) 校種別会議回数 保育所 0回(1回) 幼稚園 0回(3回) 小学校 40回(30回) 中学校 8回(13回) 高校 4回(3回)	
セラピー見学	PT・OT・ST見学	学校園所等の担当者に担当児童の療育の様子を見学してもらい、セラピストと担当者間で情報共有を行います。	154回 (173回)
判定支援	あゆみ面接	現在保育所に通所していたり、今後入所予定の乳幼児のうち、加配保育士による支援が必要かどうかの判定支援をするための医師を派遣しています。	

*)西宮専門家チーム:医学、心理、教育等の各分野において、発達障害等に関する専門的知識を有する医学関係者、心理関係者、教育関係者により構成しています。

<学校・幼稚園・保育所等への支援>

	H30	R1	R2	R3	R4
学校園支援アウトリーチ	811回	252回	240回	267回	272回
西宮専門家チームの派遣	188回	196回	170回	161回	197回
巡回相談員の派遣調整	58回	31回	45回	21回	22回
セラピスト訪問	72回	101回	50回	62回	70回
わかば園卒園児アウトリーチ	11回	14回	5回	0回	3回
Dr. 支援会議	86回	100回	54回	50回	52回
PT・OT・ST見学	165回	165回	164回	173回	154回